様式第四号(第十九条の二十六関係)

原　　符

住（居）所		年度	令和　　年度	番号	第　　号
		受　入　区　分			
氏　　名 (名　　称)	殿				
令和　　年　　月　　日		摘 要			
		領収金額	千 百 十 万 千 百 十 円		

◎領収金額欄の頭部に必ず￥を付すこと。

残枚数	枚

領　　収　　証

住（居）所		年度	令和　　年度	番号	第　　号
		受　入　区　分			
氏　　名 (名　　称)	殿				
右記の金額を領収しました。 令和　　年　　月　　日 ㊞		摘 要			
		領収金額	千 百 十 万 千 百 十 円		

（ご注意）　◎茶色のカーボンで書かれていないときは、お手数でも年金事務所までご連絡ください。
◎領収金額欄を訂正したものは無効です。

領　収　済　報　告　書

住（居）所		年度	令和　　年度	番号	第　　号
		受　入　区　分			
氏　　名 (名　　称)	殿				
右記の金額を領収済につき報告します。 令和　　年　　月　　日 ㊞ 殿		摘 要			
		領収金額	千 百 十 万 千 百 十 円		

備　考　1. 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11.0cm、横21.0cmとする。
2. 各片は、左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
3. 各片に共通する事項(あらかじめ印刷する事項を除く。)は、複写により記入するものとする。
4. 必要があるときは、所要の変更を加えること、その他所要の調整を加えることができる。